

# 小出まちなかエリアにぎわいづくりワークショップの結果

本業務で実施した全5回のワークショップの結果を以下にまとめました。

## 1. ワークショップの構成

### ■ワークショップのゴール

#### まちなかエリアのまちづくりの方向性

目標とする姿の設定とそれを目指すための各場所での整備・取り組みのアイデア出し

#### 小出郷図書館の活用検討

生涯学習センター整備後の図書館の利活用に関するアイデア出し

### ■ワークショップ全体の流れ

第1回 8月19日 参加者：20名 傍聴者：4名	対象：まちなかエリア テーマ： まちなかエリアの良い所と課題の共有 ●小出のまちなかの良い所を掘り起し共有する ●小出のまちなかの課題を共有する
第2回 9月2日 参加者：21名 傍聴者：3名	対象：まちなかエリア テーマ： ①まちなかエリアの理想の姿・まちづくりの方向性の設定 ②エリア内をよくする取り組み（場所・体制含む）の検討
第3回 (現地+会議) 9月23日 参加者：19名 傍聴者：1名	対象：小出郷図書館 テーマ： ①まちづくりの方向性の確認 ②図書館を活用した取組の検討
第4回 10月7日 参加者：15名 傍聴者：2名	対象：小出郷図書館 テーマ： ①小出郷図書館の活用に向けたスケジュールの設定 ②社会実験の企画 ③図書館の利活用に対して、どんな関わり・応援ができるか意見のまとめ
第5回 10月28日 参加者：13名 傍聴者：5名	対象：まちなかエリア 小出郷図書館 テーマ： ①まちなかおよび図書館のにぎわいづくり手法のふりかえり ②最後に言いたいこと、言い忘れたこと 意見交換

## 2. まちの魅力・課題 と まちづくりの方向性

### ■小出まちなかの魅力と課題

第1回ワークショップでは、まちなかの良いところ、まちなかのイメージ・評価について話し合いました。



#### 良い所・魅力（こと・人物など地図上に記載できないもの）

- 雪
- 良寛
- 路地
- 飲食店
- 治安がよい
- 貞心尼
- きれい
- 商店街
- 桜
- 安心できる

- ：好きなお店、お薦めの店、居心地よい場所（複数意見のあったもの）
- ：昔あった魅力あるお店（複数意見のあったもの）

#### まちなかのイメージ・評価

	得点 <sup>※</sup>		得点 <sup>※</sup>
快適さと印象	全体的な魅力が感じられますか	1.0	
	安全性はありますか（歩きやすさ、視認性）	2.1	
	清潔さや維持管理は適切に保たれていますか	1.9	
	快適に休める場所はありますか	1.3	
アクセスと接続	駅や国道からも簡単に辿り着けますか	1.8	
	駅や国道から歩いて来やすいですか	1.4	
	車で来やすいですか（道路・駐車場など）	1.4	
	目的の店・施設に迷わず辿りつけますか	2.0	
利用と活動	お店やサービスの多様性はありますか	1.5	※
	イベントや行事はよく行われていますか	1.5	
	全体的にエリアは活発ですか	0.8	
	公共施設は頻繁に利用されていますか	1.2	
社交性	幅広い世代の利用がありますか	1.2	
	地域の人の地区に対する誇りや親しみを感じますか	1.6	

※A～Dの4段階評価をA:3点、B:2点、C:1点、D:0点で配分した平均点

第1回WS

#### 現在の小出の好きなお店

- 自然と四季豊かなところがよい。
- 魚野川の堤防を歩きながら見る夕日。
- 保育園の散歩や小学生の下校の時間がとてもぎやかで、ほほえましくて好きです。
- 商店街のにおいが良い。
- 安心して歩ける。
- 夜、駅から歩いてきても明るくて良い。
- 実際に良いお店がある。
- しねり弁天や小出まつりなど、伝統・歴史ある行事が続いている。など

- 小出町役場を中心に学校・銀行・郵便局・商店街（特に飲食店）と生活に必要な施設が徒歩圏内にあり、便利な町だったところ。
- 一日中楽しく遊べる場所があった。
- 子どもが遊べる店（おもちゃ屋、ゲームセンター、映画館、ボウリングセンター）があった。
- 商店街ごとの小さな祭りやイベントがあった。など

第2回WS

### ■まちづくりの方向性

第1回と第2回ワークショップでの意見を集約・再整理し、「まちづくりの方向性」と「まちの理想の姿」を設定しました。

#### まちづくりの方向性

- 「おいしい・楽しい」を核とした賑わいを創出する
- そのために小出まちなかの、賑わい・憩い・学び・遊びに関する魅力を高める。
- また、出店者を応援できる仕組みも検討する。



#### ヒト・モノ・コト

- 学生との連携や情報発信、イベントを実施
- eスポーツや健康をテーマとしたまちづくり
- 学生と連携
- 情報発信
- 今あるものを活用 (スマホ・SNS)
- イベント
- eスポーツ
- 健康

#### 空間・施設

- 空き店舗やアーケードの活用
- いこいの場、集まる場や駐車場を整備し緑化に努める
- 空き店舗の活用
- アーケード
- 小出郷図書館
- いこいの場 集まる場
- 駐車場
- 花緑

### まちの理想の姿

#### 快適さと印象

緑・自然があふれ来訪者も住民も楽しく健康なまち

#### 利用と活動

昼も夜もぶらっと立ち寄れる賑わいあるまち

#### アクセスと接続

車がなくても暮らせる、人と車が共存できるまち

#### 社交性

老若男女が集い、話題が絶えないまち

# 3. にぎわいづくりの取り組みイメージ

## ■小出まちなかエリア 短期・中期・長期の取り組みのアイデア

第2回ワークショップでは、すぐに取り組み始める短期的なものから長期的に時間をかけて取り組むものまで、様々な取り組みのアイデアを話し合いました。出てきたアイデアを、縦軸に実施時期、横軸に4つの理想の姿を並べた表に整理しました。

短期 (1カ月以内)

### 快適さと印象

緑・自然があふれ来訪者も住民も楽しく健康なまち

#### 【快適な居場所づくり】

- ・まちなかミュージック FM を流す
- ・ベンチを増やし、まちの中に休憩できるスペースを作る。
- ・今あるベンチをもっときれいに
- ・アーケードで休めるようにする。
- ・アーケードの清掃 (特に天井の汚れ)

#### 【まちの装飾】

- ・花壇の花を統一して見栄え良くする。
- ・それぞれのお宅、商店の前を植栽などで彩る。



アーケードの公園化



学校への承諾・地域への承諾・必要物品の用意・歴史の勉強 (簡易的に紙でも良い)

### 利用と活動

昼も夜もぶらっと立ち寄れる賑わいあるまち

#### 【アクティビティ】

- ・川での釣り体験

散歩コース、わかりやすくベンチなどに距離表示

#### 【イベント】

- ・歩数計を持っている人が自慢し合う場所



歩行者天国の実施

#### 【お店の充実】

- ・ガチャポンを置く セキノヤ、ロリアン等



中期 (2カ月〜1年)

### 【快適な居場所づくり】

- ・アーケード公園

### 【まちの装飾】

- ・アーケード内の緑化。花と緑を増やす。
- ・街路樹を計画的に配置する。

#### 【アクティビティ】

- ・囲碁、将棋が出来る場所作り

#### 【イベント】

- ・小さなイベント会場
- ・1〜2ヶ月に1回ぐらい本町通り等を歩行者天国にしてイベント等をする (露店とか大道芸)
- ・お花見、ハロウィンなどイベントをする
- ・半年 保育園、小中学校の子の作品を展示 アーケードに
- ・歩いて散策するツアーを行う。1ヶ月2回程度
- ・地域の子どもたち (小出以外も) が小出のまちを歩く仕組み (フォトロゲイニングなど歴史やまちなみ伝える)



### アクセスと接続

車がなくても暮らせる、人と車が共存できるまち

#### 【情報発信】

- ・掲示板、伝言板
- ・駅に商店街の魅力を書いたボードを置く
- ・SNS 発信仕組み作り 紹介できる!



駅前でのまちなか情報発信 (テーブル型ホワイトボード)



#### 【情報発信】

- ・SNS 小出の好きなところを写真 UP
- ・スマートフォンの活用、QR コード、10月スタート!

#### 【アクセス性の向上】

- ・一方通行にして歩道沿いに車を駐車できるようにして、乗り降りがしやすくする。
- ・駅から街の導線：駅から本町通りの間にアーケードを設置して傘がいらぬまちへ
- ・駅に無料自転車を置き、高校生などが気軽に乗れるようにする
- ・駐車場問題の検討・検証 (需要は?)



レンタサイクルの設置

#### 【アクセス性の向上】

- ・駐車場を作る
- ・商店街の共同駐車場があれば買い回りに便利

アート作品を作る。はりこ、木工品、かかしの行列など



コワーキング・勉強コーナー 空き店舗活用

### 社交性

老若男女が集い、話題が絶えないまち



さらにつるげるベンチ



ウォーキング等の距離表示

#### 【体制・仕組み・お金】

- ・店舗改装して出店したい人に出店してもらう。会社とか入ってもらう。
- ・新しい店舗の誘致 (まちの若返り)
- ・若者が出店しやすい制度
- ・1歳〜18歳対象の店を集める
- ・学生連携
- ・声を集める取り組み
- ・市が家賃補助をするので 空き店舗に出店しませんかと市報で呼びかける。



ハロウィンなど季節のイベント

長期 (2〜5年)

### 【まちの装飾】

- ・みたびイメチェン (アーケード通り)

プロジェクションマッピング等

### 【快適な居場所づくり】

- ・健康センターのような拠点づくり
- ・アーケード内歩道を芝生化して緑地帯とすることでどこでも遊べる場に
- ・まちの人が気軽に集まってたまる場所をつくる。
- ・アーケードを使用して、音楽、有線、画像、動画を取り入れた所
- ・勉強ができるスペースがあるカフェ
- ・夏はシャワー施設、冬は温泉施設
- ・半屋外のスペースを設ける。ナカドマ的な。
- ・住民 (住民以外も) が交流できる場所づくり (カフェ、休憩、清潔なトイレ、学生のカフェ・店)

#### 【アクティビティ】

- ・ゲーセンの拡張、eスポーツ

eスポーツの備品一式 例 ゲーミングチェア、大画面のプロジェクター

#### 【イベント】

- ・アーケード内でイベント

販売できるように業者を探す

#### 【お店の充実】

- ・各店舗の有名な無人販売機
- ・空き店舗を活用、小・中・高生らに店出してもらう
- ・県内の高校、大学と手を取ってアート作品を使って店にする。
- ・まちなかにコンビニやマックなどのチェーン店を呼び込む
- ・まちの中心に宿泊施設とコワーキングスペースを作る。
- ・小出郷図書館を飲食スペースにするお店

#### 【企画】

- ・今回のようなワークショップを数年に1度ペースでやる。

#### 【体制・仕組み・お金】

- ・クラウドファンディングを募る。企画する
- ・空き店舗の数をチェックして借りられるか交渉する。
- ・空き店舗の活用、大学・専門学校との共同
- ・安定した経営ができる環境システムを作り、賑わいにつなげる



# 4. 小出郷図書館の利活用計画

## ■小出郷図書館 利活用（案）

第3回ワークショップでは、図書館機能が移転した後の「施設の役割」と「主な対象者」を各グループで設定し、それらをふまえ、どのような機能が必要かを検討しました。

「施設の役割」と「主な対象者」は意見を集約すると下記の通りとなります。

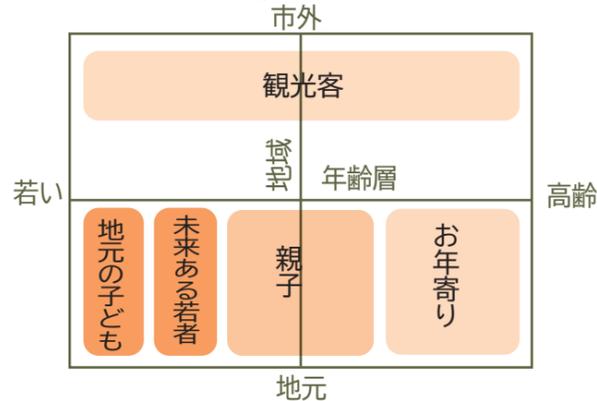
### 施設の役割と対象者

#### 施設の役割

- 継続して人が集まる施設
- 毎週末にイベントする施設 / 商店街を補完する施設 / 眠らない施設 / 観光客向け施設
- 集客・にぎわい・おいしい
- いろんな世代の人が集う場所

#### 主な対象者

- 地元の若者を中心に、観光客や老若男女も



第3回ワークショップで検討した機能を基に、第4回ワークショップで投票ゲームを行った結果、得票上位は「展示・情報発信」8票、「飲食」7票、「スポーツジム」6票という結果になりました。

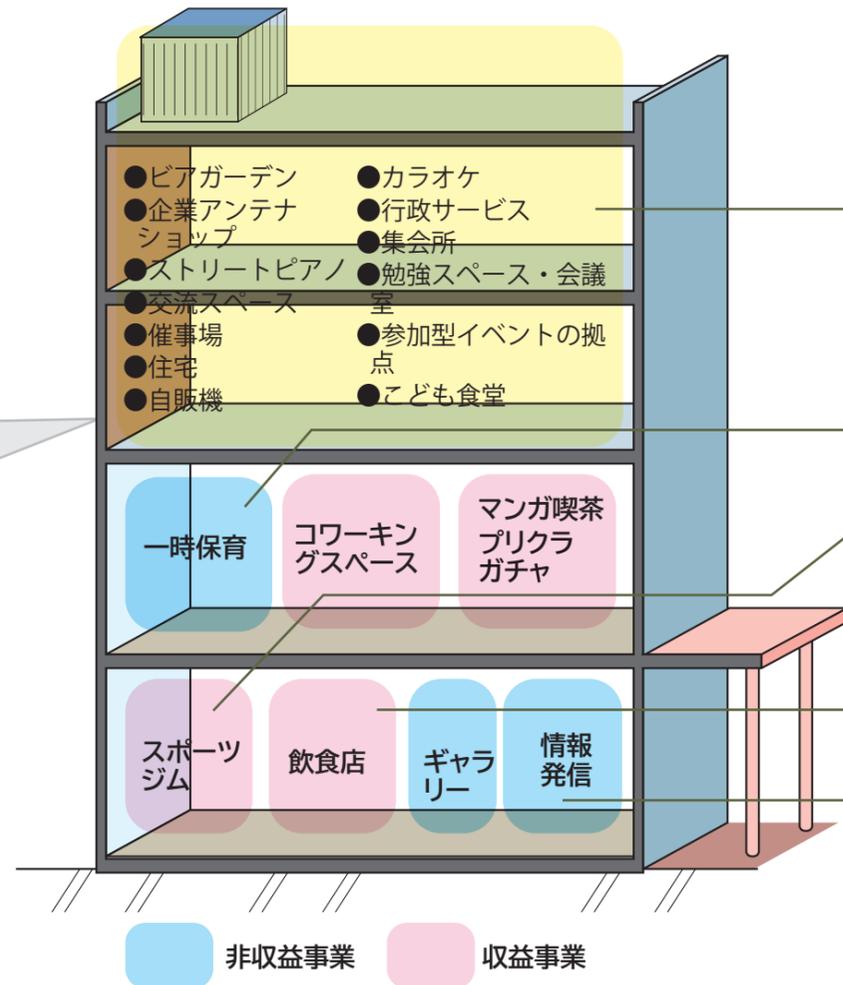
また、これら得票上位の機能を、アクセスしやすく設備改修コストも比較的安価な1～2階に配置し、それ以外に提案のあった機能を3～4階にまとめると図「各フロアの利用想定」のようになりました。

また、第4回のワークショップでは、提案された各機能について、どのような運営者が望ましいかを挙げていただいた結果を「運営体制」としてまとめました。

#### ワークショップで得票の多かった利活用案

展示・情報発信	8票
飲食	7票
スポーツジム	6票
マンガ喫茶	4票
ゲームセンター・プリクラガチャ	3票
一時保育	3票
ビアガーデン	2票
リラクゼーション空間	2票

#### 各フロアの利用想定

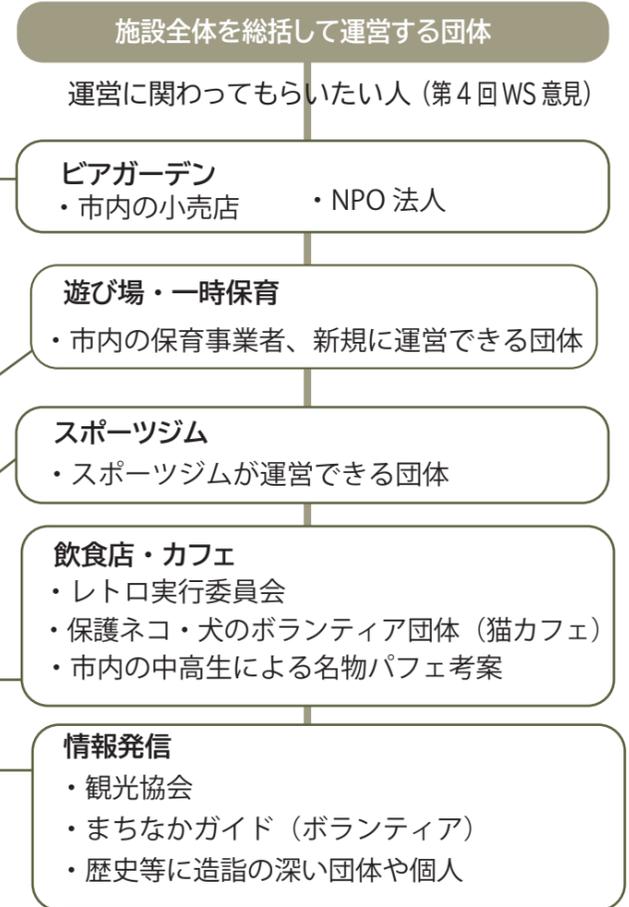


第3回WS 第4回WS

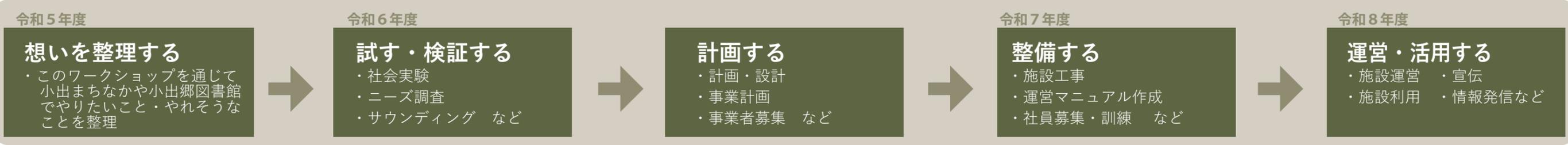


第3回ワークショップでは、小出郷図書館の利活用を検討する前に現地を見学しました。

#### 運営体制



## ■小出郷図書館 リニューアルまでのステップ



第4回のワークショップでは、リニューアルまでの社会実験をすると仮定した場合、どのようなことができるかを話し合いました。  
また、リニューアル後にどのような関わり方ができるかを話し合いました。

## ■小出郷図書館 リニューアルまでの社会実験

試す・検証する ・社会実験 ・ニーズ調査 ・サウンディング など 令和6年度

### 社会実験するなら、こんなことができそう。

#### スポーツジム

- インストラクターはいないけど手ごろな価格のジムを置く。
- 元気ポイントのようにポイントをあつめる仕組み。
- 街中で歩いて行ける。(年配の方)
- コンビニジムみたいな手軽さ。

#### インフォメーション

- 只見線の発着に合わせて
  - ・観光協会スタッフによる観光案内
  - ・お土産やおにぎりなど軽食の設置・販売。
  - ・デジタルサイネージの設置。
  - ・只見線とまちなか巡回バスの連携。

#### 誰でも来られるフリースペース

- ブリクラ・ガチャをリース。
- メディカルチェック、活動量計、体重、血圧測定できる機器を設置。
- 自動販売、コーヒーメーカー、お菓子、のみもの
- エアロバイク
- ベンチとテーブル
- レトロゲーム

#### 子どもの遊び場 + カフェ

- 子どもを見守りながらお茶したり本を読める場所の設置。(かたくり等、飲食できない場所もある)
- 図書館に限らず段ボール迷路などができる場所
- ボール 3,000 個のボールプール。
- イス・テーブルを設置。
- 商店街から惣菜などを購入してきて提供。
- 人手がかからないドリンクバー (有料)。

#### カフェ

- スタバ、タリーズのイメージ。ねこカフェ、メイドカフェなど。
- 名物になるパフェを開発し、どの年齢層に受けるかをリサーチ。
- 食べ物・飲み物は、近所のお店に協力してもらう。
- バリスタが入れるコーヒーを提供する。
- 店の雰囲気づくり

## ■小出郷図書館 リニューアル後の関わり方

運営・活用する ・施設運営 ・宣伝 ・施設利用 ・情報発信など 令和8年度

### 図書館のリニューアルオープン後にこんな関わり方・応援ができそう

#### 【利用する】

- ・まちなかのスポーツジム
- ・フードコート内テイクアウト
- ・祭りの際に屋上がビアガーデン
- ・マンガ喫茶なら、頻繁に利用
- ・メディカルチェック。
- ・若者と一緒に立ち寄りたい。
- ・ビリヤードやダーツがあれば夜仲間と遊ぶ。
- ・滑り台は学校帰りの子供が楽しく遊ぶ。
- ・仕事等の打ち合わせの時に利用。
- ・ゲーセンがあれば小出を出なくても親がいなくても子供だけでいける。
- ・高校生が職場体験。

#### 【PR する】

- ・芸能人(魚沼出身)にPRしてほしい。
- ・駅、バスを待つのにちょうど良い場所であることを情報発信。
- ・出来るだけクチコミで伝える。
- ・レトロな自動販売 写真とりたい。
- ・学校に宣伝用のポスターを貼る。

#### 【イベント等を企画する】

- ・魚沼ラーメンコンテスト。
- ・上映する映画などの内容を企画。
- ・萩まつり 貞心尼嫁入りまつりを企画。
- ・各種大会を開催し、発信力をつけて集客UPを図る。

#### 【運営支援】

- ・血圧や血糖値の健康相談をする。
- ・フードコートは、個人や障害者施設などやりたい人がやる。
- ・体験イベントをしていけばお客様を案内できる、送迎できる。
- ・魚沼っぽい器やカップ、ロゴ入りが出来たら職場で販売したい。
- ・メニュー カフェメニューを考案する。
- ・漫画や雑誌を市民から募集する。
- ・保健所や動物保護施設との協力体制をつくる。
- ・駐車場でフードコート(出店)をする。
- ・良寛、貞心尼記念館の展示を企画する。

## 5. 第5回ワークショップでの計画に対する意見(追加提案・課題など)

第5回のワークショップでは、第4回までの協議結果をふまえた計画案を確認し、これについて追加提案や課題などを話し合いました。

### ■計画案に対する意見・追加提案

意見の対象	分類項目	意見	
まちなか	歩きたくなるまちづくりに関する提案	小出小6年生の絵をQRコードで読み込むイベントを開催している。柱側に貼られているので店側に貼ってあればお店を見るし、もっと楽しく歩く機会になる。 路上の歩行数、km数、ウォーキングコース PR不足。	
	取り組み体制に関する課題	市が補助しないと人はいない。 誰がする?民間でするには利益も必要。 市が運営しているところに店舗など入った方がラク。(でも難しい) 厳しいから行政の力もかからないといけない。 指定管理業務委託など 行政も関わりながら賑わいづくりにつなげる。	
	空間的な課題	エリアと建物のつながりが感じられない。	
	その他	まちなかでの取組は、頭を固くしないで新たな事をやってみる。 まちなか活性化の取り組みをするのであればすでにやっているはず。	
図書館	整備に関する事項	1階	1Fにくつろげる広場をつくる。(冬の雪や夏の暑さに対応できる場所) 1Fに自由に休めるフリースペースを。 お年寄りの休憩、バス待ち。 映画(DVD等)が見れるようにする。 1Fの左手を商店街の催し場所とする。 飲食店又はみやげ物売り場又は学習場所。 良寛・貞心尼記念館。
		2階	2Fの吹き抜けを床にして子どもの遊び場にする。 早津 剛美術館。 会議室を会議室・ネットカフェ・子どものみまもり室。
	場所の指定なし	企業が入るなら駐車場があるといい Eスポーツで交流の場。 チャレンジショップ。 危ない・うるさい=賑わい やりたいことができる スケボーなど。	
運営・体制に関する事項	建物が老朽化しているのに入る民間事業者が見つかるんでしょうか? リスクが大きい。 利益が出ないとすぐに撤去しそう。 人件費がかかりそう。 企業(大手)の誘致 コメリとか原信とか。。 誰がするって言われると夢と希望がなくなってしまう。		

### ■事務局からの補足コメント

- ①官民連携で活性化を目指す施設**
  - ・施設の運営管理を民間事業者者に全て任すということではなく、行政も関与しつつ、官民が連携しながら活性化を進めていきたい。
- ②運営者の使い勝手がよい施設へ**
  - ・設備など基盤となる部分については、行政が改修整備して民間事業者へ渡したい。
  - ・民間事業者が使いやすいように、内部のレイアウト等については民間事業者が決定した後に整備したい。
- ③アーケード利用は県など管理者とも調整**
  - ・道路占用許可や道路管理者との協議を含めて進めたい。
- ④まちなかに人を呼び込む仕組み**
  - ・今後、まちづくりを具体的に検討するなかで、市街地に人を呼び込める方法を考えていきたい。

行政で空調や水回りなど基本的な設備などを改修

運営する民間事業者を選定

事業内容や光熱費などを考慮し民間事業者のやりやすい形で内装・間取りなどを改修

施設のオープン